

令和4年度「学校における働き方改革に関する実態調査」について

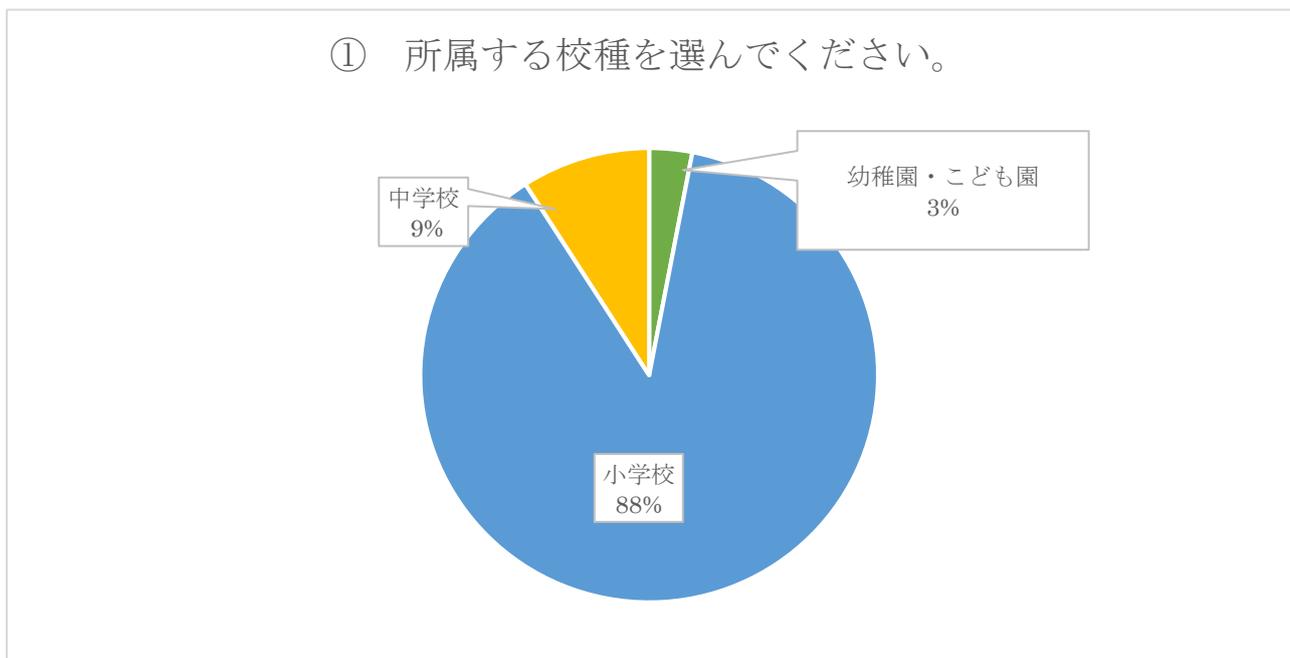
1 調査の目的

平成31年3月に文部科学省から「学校における働き方改革に関する取り組みの徹底について(通知)」が発出されたことを受け、令和元年度から、全日教連・香教連では、学校現場の働き方の変化についての実態調査を行っている。今年度も同様の調査を行うことで、学校現場での業務改善等の進捗状況がどの程度すすんでいるかを明確にするためである。また、今回の調査・結果を比較分析することで、要望内容に生かすためである。

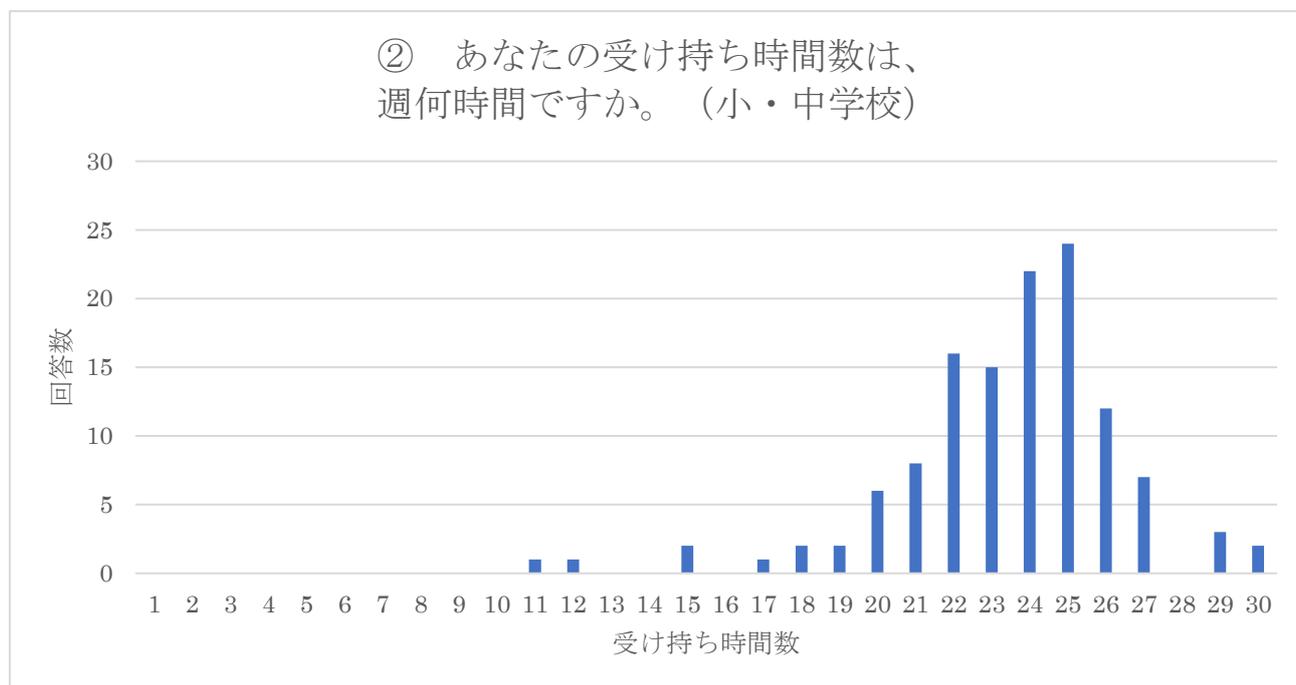
2 回答結果

- 校 種 香川県内小学校 116 校 (88%) 中学校 12 校(9%) 幼稚園・こども園 4 校(3%) (一部高松市内)
(香川県内全小学校 160 校 全中学校 75 校)
- 設 問 「学校における働き方改革」に関して、勤務校やご自身の現状について、あてはまるもの(率直に実感するもの)を回答してください
- 期 間 令和4年7月15日から令和4年8月25日

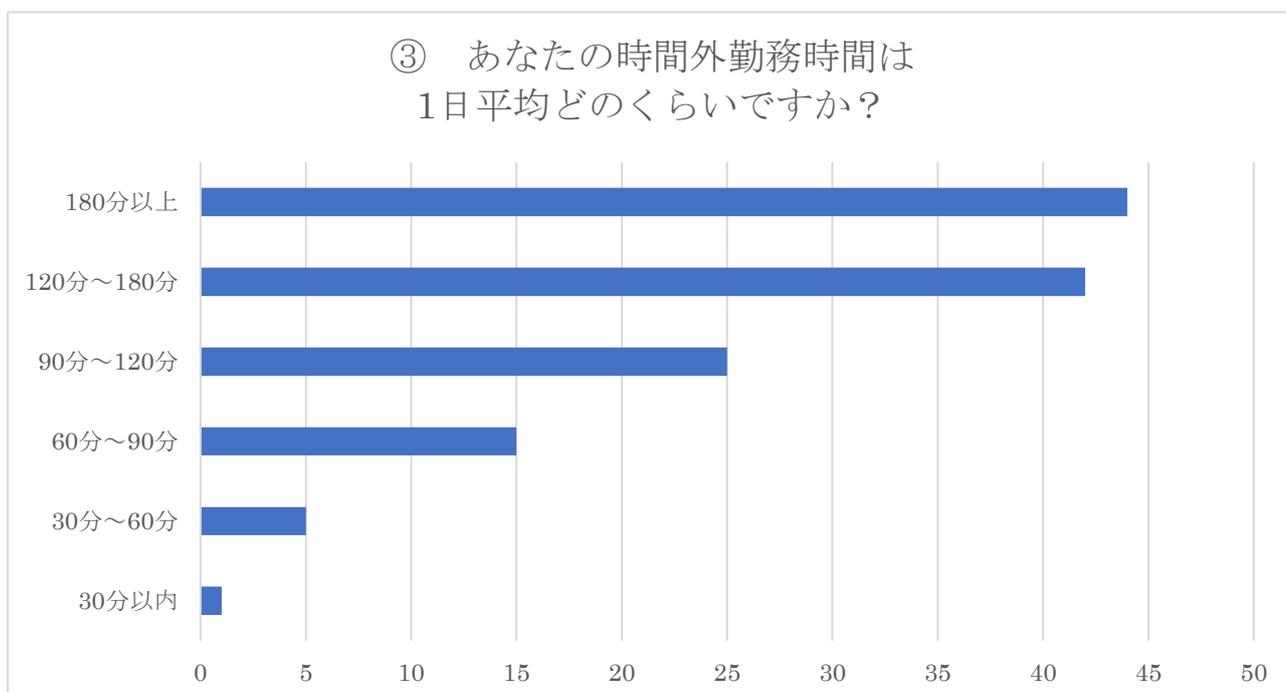
① 所属する校種を選んでください。



② あなたの受け持ち時間数は、週何時間ですか。

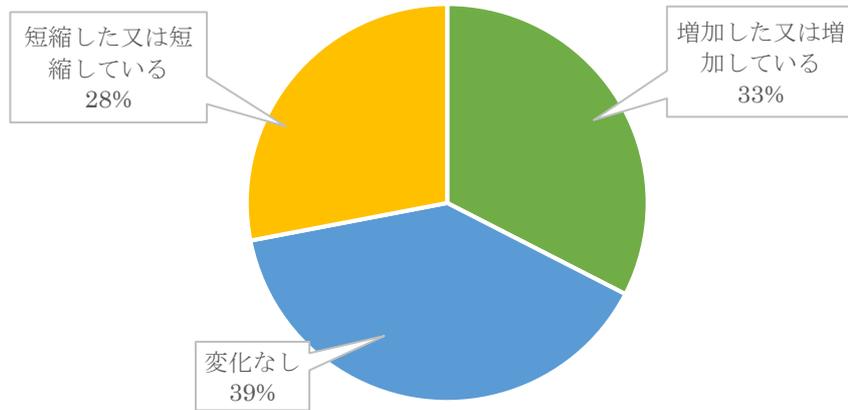


③ あなたの時間外勤務時間は1日平均どのくらいですか？



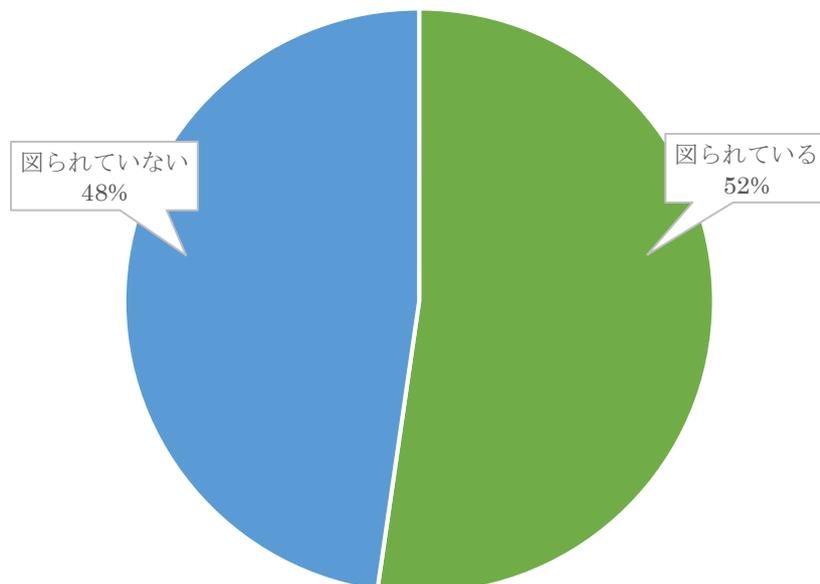
④ 今年度の在校時間（学校で業務を行う時間）は、昨年度までと比較して変化はありましたか。

④ 今年度の在校時間（学校で業務を行う時間）は、昨年度までと比較して変化はありましたか。

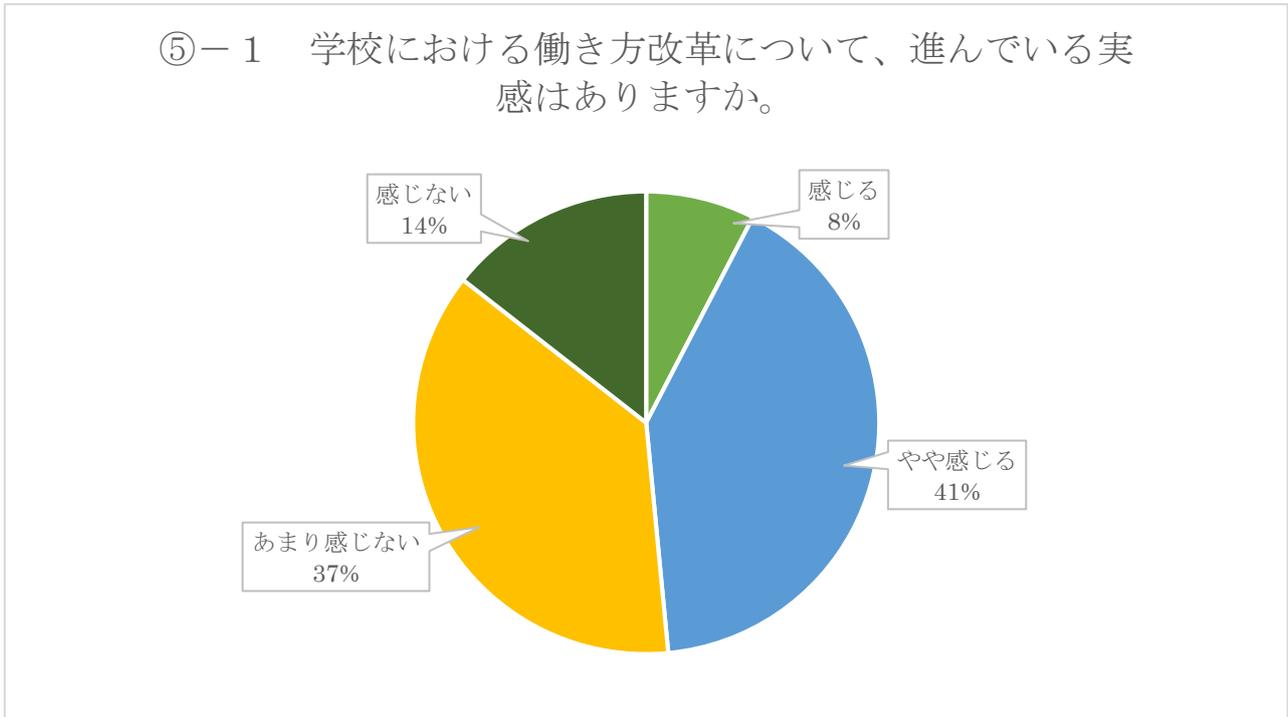


⑤ 香川県では、令和元年度末に公立全校種の教員について時間外在校等時間の上限に関する規則等の整備を行い、原則として月 45 時間、年間 360 時間を超える教職員をゼロにすることをめざし、業務の適正化や効率化、学校運営の改革と教職員の意識改革、保護者、地域への理解促進に取り組んでいます。勤務されている所属校（所属園）では、業務内容の改善（学校行事や各提出書類（資料）等、削減や合理化・簡略化等）は図られていると感じますか。

⑤ 業務改善は図られていると感じますか。



⑤-1 上記の業務内容改善によって、学校における働き方改革について、進んでいる実感はありますか。



⑤-2 ⑤-1についてあなたがそう感じる場面を具体的に教えてください。

感じる・やや感じる
高学年の教科担任制導入
マイナー残業デーの取り組み
週案提出の廃止。外部交渉要員追加
行事や事務処理の削減
朝活なし 下校 30分繰り上げ
マイナー残業デーの実施 会の ICT 導入
校長先生が巡回指導などの教員の仕事を問い直し、場合によってはなくしているからです。また、日直日誌など、手書きを中心に作成してきたものも電子化し、時間の短縮が図られています。
時間外勤務の時間が短くなった。
書類の省力化、事務の効率化など
管理職より帰宅をうながされる。
管理職、先生方が意見を出してあって、行事などの見直しが行われたから。
管理職の先生ができるだけ職員の負担を減らせられるように頑張ってくれています。(運動会や地域の行事等)
学びのたより、押印省略
児童下校が早くなった。
管理職から勤務時間の一覧が毎月出されて呼びかけてくれている
業務を管理職が助けてくれるから。

行事・学びの便り等の簡略化
校長講話
職員会議
プリントの印刷削減
コロナ禍、学校行事等が縮小されたり、より効率的に行えるよう工夫したりする中で、今までのやり方を見直す機会となっていることや、 放課後の陸上、水泳練習の時間の短縮等、改善されている 。反面、学校側は保護者や地域の方にまだ遠慮があったり気を使いすぎたりする面があるように思う。若い先生も、子どものために一生懸命やっているからもっと堂々としていいと思うし、遠慮なく言うべきことは互いに言える関係こそ、子どもたちを変えていけるのではないかと思う。
時間外在校時間数が増加傾向にあると、 スクールサポートスタッフなど補助教員がフォローに入る 。
家庭訪問希望制、通知表の所見減(一学期はなし)
朝、学校を開ける時間が遅くなりました。当番も、簡単になりました。
児童や保護者に行うアンケート類をタブレットで回答、集計を行っている
朝活の時間を削減し、放課後の時間が長くなっている。
会議時間の短縮、行事の精選
郡水泳大会がなくなり、放課後の時間が以前よりとれるようになったから。
放課後クラブの分担など。
週時程の変更
部活動が週1の休みや2時間を基本としてきたことで負担が大きく減ってきた。
出張がオンラインになったこと。
出席簿の電子化
訪問に向けて模擬授業する際、時間を決めて行うなど、無制限に行われないようにした。校長自ら働き方改革を声に出して呼びかけるし、日課を見直して児童の下校時刻を早め、放課後業務の時間を確保した。
ICTを活用してペーパーレス化が図られ、会議の資料印刷時間が減った。
丸付けを school サポーターさんがしてくれるのでよい。だがノートチェックやテストの丸付けは時間がかかるので時間内に終わらせるのは難しい。職員の人数が少ないので分掌に差があり体育主任は一学期大変だと思った。タイムカードに厳しく、出張の時は必ず学校に来て出勤し、終わったら学校に帰って来なくてはいけない。直行直帰できないのが困る。

感じない・あまり感じない
運営委員会で議論し、職員会議でも同じ議論(それぞれが2時間程度)
理科、社会、英語の教科担任制が進んでいない。
早く帰ることを促されるが仕事を持ち帰らなければならない
香小研などの実質強制の自主研団体の活動がとても忙しい。
校務分掌の偏り。スタッフの質的量的の不足。業務遂行能力の低い教員のフォロー。各種調査への回答。「○○教育」「○○教室」の際限なき増加。

業務、行事に変化なし。講師だが人権同和教育主任の仕事をしている。私のした仕事の手当ではどうなっているのか？

他校だが、香川の採用試験を受ける若い講師への配慮が感じられない。毎日、9時以降まで勤務している。

単学級の1年生、34人を担任しています。団のことすべて、自分一人でしなければいけません。タブレットのパスワードの設定を始め、1年生は、様々なものの準備を担当しなければいけません。クラスには、明らかに支援学級相当と思う子どもが2名(知的、情緒)います。(保護者の希望で、通常学級に在籍していますが。)その子どもに対する支援の準備などです。

成績処理や授業準備などやらなければならないことは変わっていません。保護者対応なども多い。

業務内容の改善は全くされていない。また、学校行事の見直しも全くされないから、

要請訪問における指導案の作成がA4サイズ4枚分作らなければいけないのが厳しい。

人事の配置が良くないため、仕事が偏る。

仕事をきちんとする教員と、与えられた仕事すらこなせない教員に二分化されている。前者は仕事が増え、勤務時間を超過してしまうことも少なくない。後者は定時近くに退勤できる。そして、讃えられるのは後者である。納得できない。

定時を過ぎても行われる会議

例年通りに行われている行事が多く、削減したり変更したりする学校経営を感じないから

朝の活動をなくして、毎日8時15分から1時間目が開始されることになり、子どもたちの下校時刻は早くなった。放課後、仕事ができるようにとのことだったが、仕事自体減っていないので、少し下校が早くなったぐらいでは全く何も変わらない。逆に朝、余裕がないのでしんどい。

リフレッシュデーを設定したり、退庁時刻を設定したりしているが、仕事量が変わらないので、その分、朝早くから仕事をしたり、休日出勤しなければならない。個人の意識や個人の裁量面ばかりの働き方改革で、業務改善がなされていない。

体育祭などの行事のとき、朝練のため7:10にいけないといけない。勤務時間を過ぎても会議が続く。

仕事が多い。業務内容が多い。

仕事が均等に分配されていない。業務に偏りがある。

慣例が変わらない。行事が減らない。会議が多い。

学校訪問など相変わらず行事が多い。行事等が精選されていない。

持ち帰り仕事がある。

遅くまで仕事をしている人が多い。

研究会があるから。

研究会に向けての話し合いや準備が多い。

保護者対応や授業準備に多くの時間を割かれる。

時短をとる人が増え、その分フルで働く人にしわ寄せが来ている。また、高学年に空き時間を増やしているが、低学年にはそれがない。低学年は休み時間もトラブルが多く、下校するまで気の休まる時間が無く、多忙感を感じる。

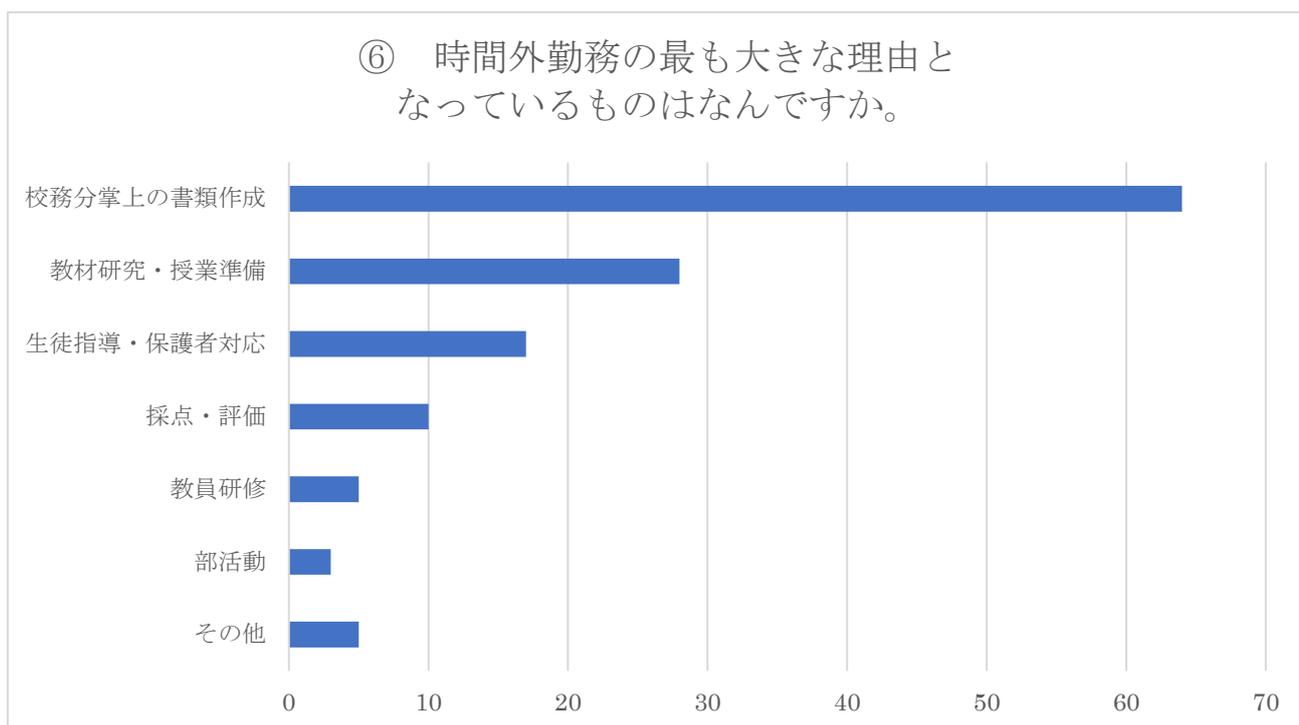
減っている気がしないから

早く帰りましようと言われるが、実際の仕事の業務は減っていないので。

去年より授業時数が増え残業時間が増えたから。

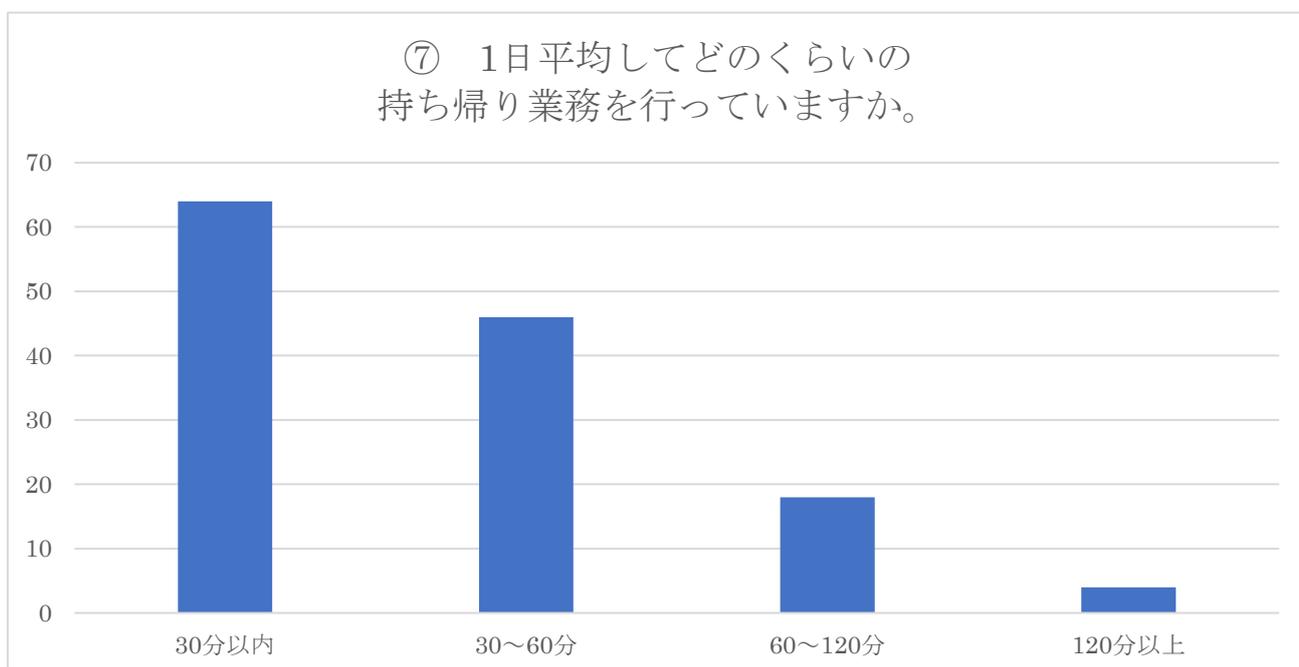
<p>全体の仕事量は変わらないのに、職員数は減っている。</p> <p>昨年度より職員数が減った。しかし、業務内容は変わっていない。増えた業務もある。</p> <p>働き方改革を促されるので園での残業時間に差はないが、持ち帰り仕事が増えている。</p>
<p>定時に帰るのはなかなか難しい。</p>
<p>平日に休みを取ることは悪という文化がある。</p>
<p>人員減少により空き時間が減ったが、校務分掌は減らず、することが増えたため。</p>
<p>個別指導が大変。行事減らない。</p>
<p>団付きの先生がいらっしやらないこと。</p>
<p>児童が下校してからも会議または分掌の作業等が毎日のようにあり、自分の仕事にかかれる時間がすでに時間外になっている。</p>
<p>行事や研修、提出書類が減らない。提出するものが増えた。</p>
<p>管理職の方は業務改善を意識していたり、コロナで学校行事が縮小されていたりする。しかし、行事の内容が復活したり、高学年においては、学校以外の団体等の関連の業務に時間を費やすことがある。</p>
<p>学びのたよりの様式を変えとか、時程を変えるなど、大きな試みをしない限り、変わらないと思う。</p>
<p>業務の量的な変化のなさ</p>
<p>昨年から何も業務が削減されていないから。</p>
<p>早く帰るように言われたり、時間外勤務時間の集計が配られるようになったりしているが、仕事の内容自体は減っていないため違和感がある。</p>
<p>例 体力テスト</p> <p>学校で実施した体力テストをデータ化し、それを県に提出する。また、同じようなもの学校から国にも提出しなければならない。それも様式が異なるので、そのたびに打ち替えたり修正したりするのが大変。そのようなアンケート類は、様式を揃えたり、簡単に答えられるものなど方法を変えたりしてほしい。</p>
<p>調査等、提出物が多い。研究会、学校訪問等の負担が改善されていない。</p>
<p>業務量が減っていないように感じる。</p>
<p>特に変化を感じていないため</p>
<p>学校行事の見直しが図られていない。</p>
<p>保護者対応や業務など、やむを得ない理由であっても、時間外手当をつけづらい雰囲気がある。</p>
<p>上司(管理職)によって、対応や園の働き方に対する意識が違う。</p>
<p>仕事が多く、疲弊している。その上、香小研で授業が当たったり、役がついたりすると、その仕事ものしかかり、大変なことになっていると実感している。</p>
<p>休みを取得しやすい雰囲気ではあるが、生徒指導・授業準備・行事計画準備運営・報告書作成など、1日中時間におわれて休憩なく働いています。</p>

⑥ 時間外勤務の最も大きな理由となっているものはなんですか。

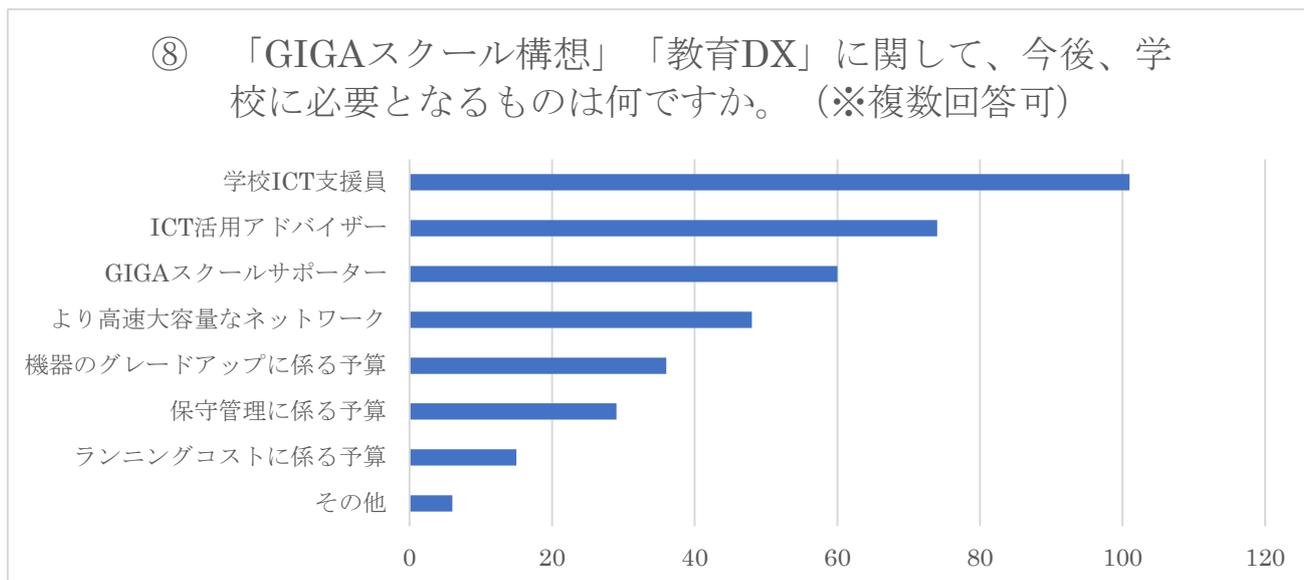


その他の回答
教員の意識の欠如
煩雑な業務と生徒指導対応等による教員の疲弊
分掌の職務遂行に必要な準備
香小研、その他の団体関連の仕事
当番

⑦ 1日平均してどのくらいの持ち帰り業務を行っていますか。(ワークや学習類・クラウド接続業務を含む)

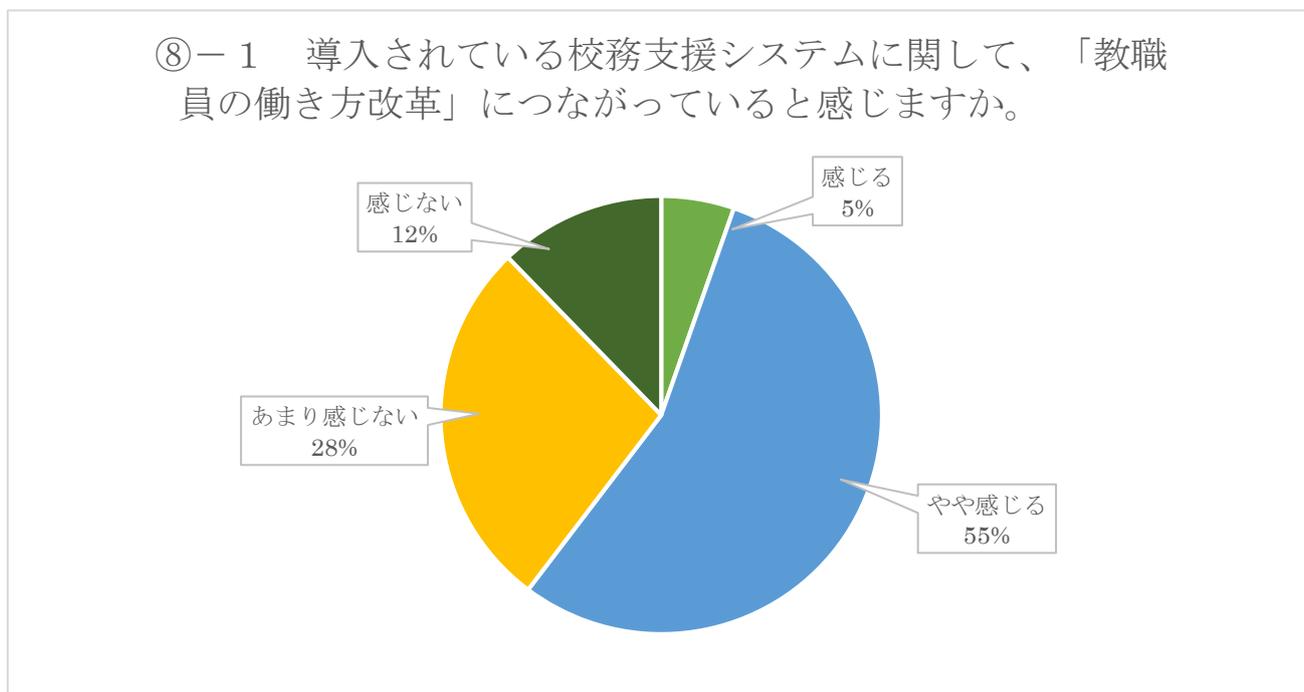


⑧ 「GIGA スクール構想」「教育 DX」に関して、今後、学校に必要となるものは何ですか。（※複数回答可）



その他の回答
ランニングコストの予算，インターネット接続をしていない家庭、しない家庭のうち、貧困がその理由にあるならば、教科書無償化のような対応が必要ではないか。前提として。
ロイロノートなどの使いやすいソフト
新しい指導方法や内容を分かりやすく的確に教員に指導する方
教員の研修をする時間の確保
幼稚園にも Wi-Fi 環境の整備。やり取りをするためのオンライン研の際は総合教育センターに集まって行なっている。
英語専科の複数校の ID

⑧-1 導入されている校務支援システムに関して、「教職員の働き方改革」につながっていると感じますか。

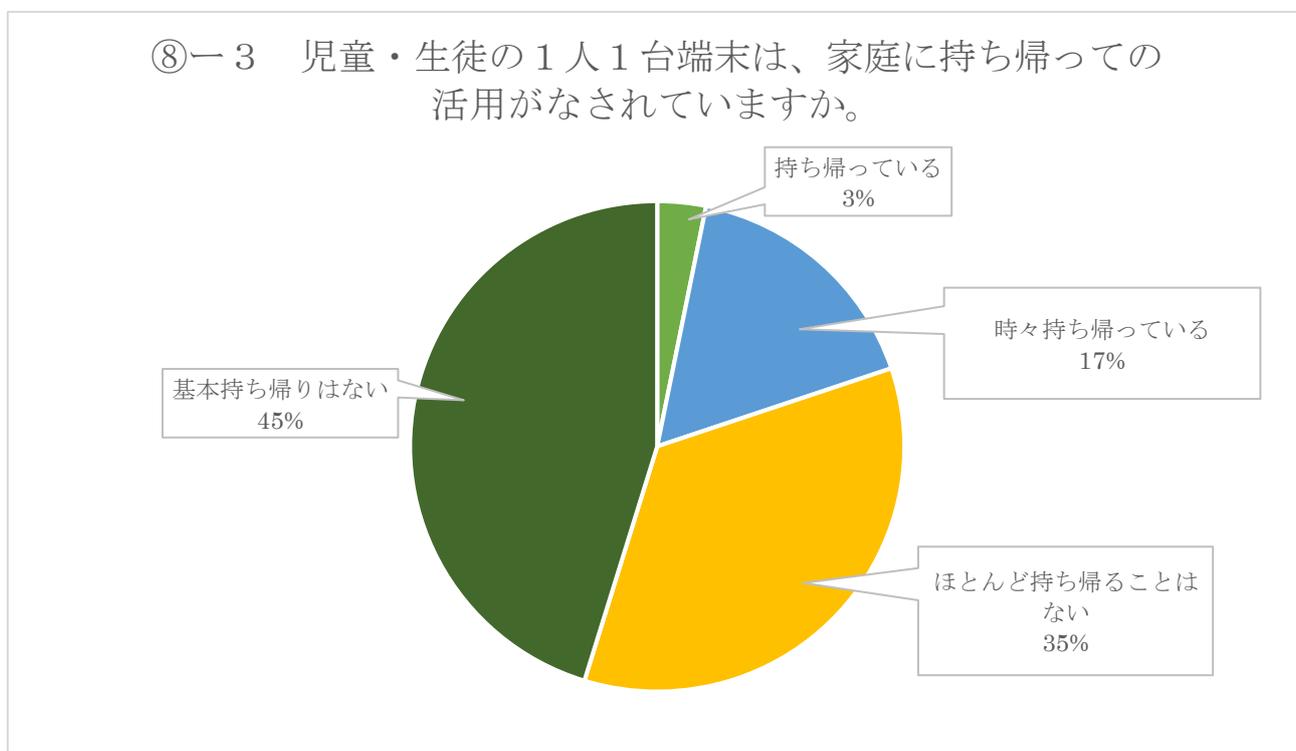


⑧-2 あまり感じない・感じないと回答された方にお聞きします。具体的にどのような点で満足されていませんか。

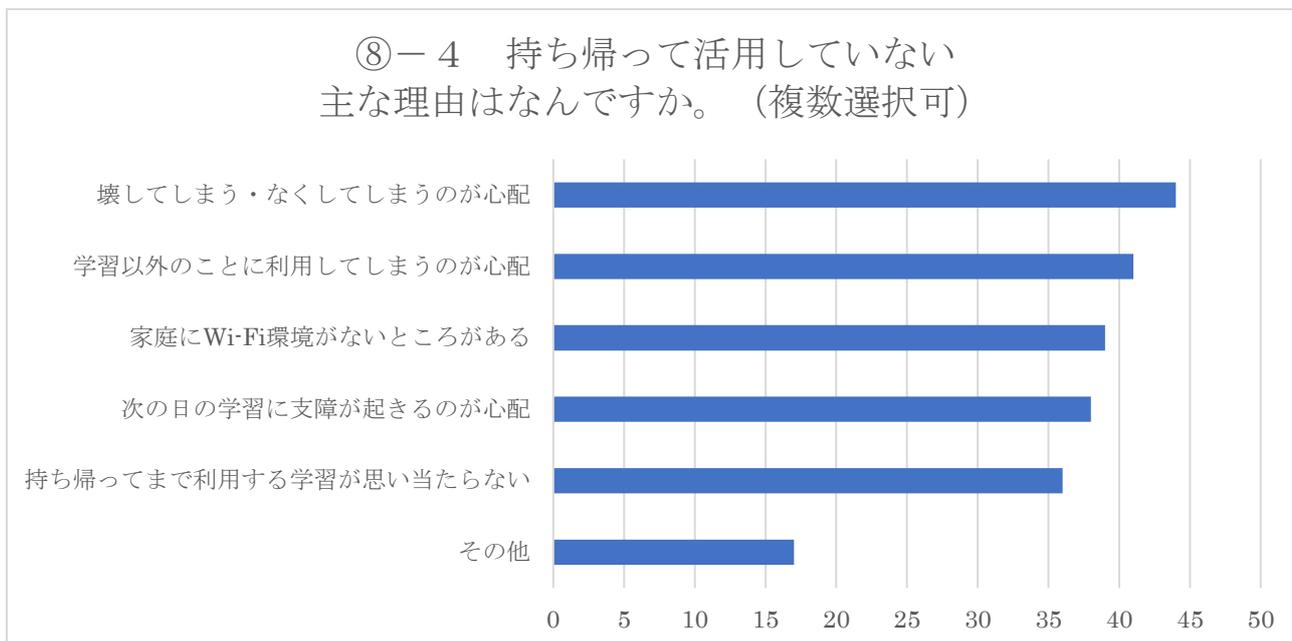
回答
他の人と共有できない
出勤簿、出席簿が二重帳簿になっていること。
出席簿は、パソコンと紙媒体で二度手間。 確認作業が紙媒体になるので、二度手間
システムそのものが分かりません。(市販のものではなくExcelを利用したようなものなので) このシステムは何ですか？ システムそのものについてあまり分からない。 地域の独自のものを使っているので、メンテナンスが大変。 導入された校務支援システムが何かわからない
公務支援システムでデジタル化しているのに、原簿として紙媒体を作成している(二重の作業) 出席簿の二重化。オンライン授業の負担。
郡市によって使える機能の差が大きく、以前の郡市では使えていた機能が使えないことに対する不満
出席簿が2度手間。
出席簿では、出欠だけでなく、授業時数も反映して書類作成ができるとうい。通知表の字が印刷したときにずれたりはみ出たりする。
使い勝手が悪い。
そのものじたいは、便利になったと感じが、準備、確認に時間がかかる。
業務量自体は削減されていないから
教師の技術が足りず授業に活用できてないから。
予算の都合で他の郡市に比べて制限が多い。メールが使えない。
不具合について知らせても改善されない。いまだに紙媒体の出席簿の提出が必要。
校務支援システムが使いやすい点もあるが、逆にこのシステムを使うことでより大変になることもあるので。
英語専科で成績処理が公務支援システムでできない。自分のIDでは、1校しか入れない。
T-compassの動作がよくフリーズする
繋がりにくい時があったり、エラーになったりするから。
教師用タブレットがないため、結局紙媒体を見なければならない。 公務用、学習用のネットワークが別々なので、写真などのデータ共有ができずに手間がかかる。
パソコンが使える場所でないと作業ができないから
本校は校務支援システムが入ってないため。
タブレット自体に問題があり、今までに複数台修理に出している状態。扱い方が分からず担任一人では十分にできていない。

導入されていないのでわかりません。
校務支援システムが入っていないから。
機能が低く、反対に効率が悪くなった。導入するなら、精度のいいものを導入しなければ意味がない。
情報機器になると、耳を閉ざす年配の先生が多い。自分から理解しようとする姿勢がないから、いくら道具やシステムを整えても機能はしない。
従来とあまり変わらない機能しか使えないから。
家庭に持ち帰ってできることはありがたいです。しかし、入力手順が複雑で、するまでに時間がかかる。
例えば、出席簿の管理についてはティーコンパスと出席簿の両方の記入が挙げられます。また、指導内容が年々増えているにもかかわらず、指導時間の削減に至っていない。指導内容の削減も重要であると思われます。
子どもと同じ端末がないので指導しにくい。持ち帰ることが許されていないので、不登校児童はあまりパソコンを触れていない。
時間が減っていないから
パソコンの台数
パソコンの不足、ネット環境の不整備
ICTに振り回されている感がある。極論として、便利なのに無い方が楽なことも多い。
結局、印刷して全てペーパー化している。もっとデジタル化すべき。押印なども簡略
出席簿は手書きで学びのたよりはパソコンで連動していないから

⑧ー3 児童・生徒の1人1台端末は、家庭に持ち帰っての活用がなされていますか。

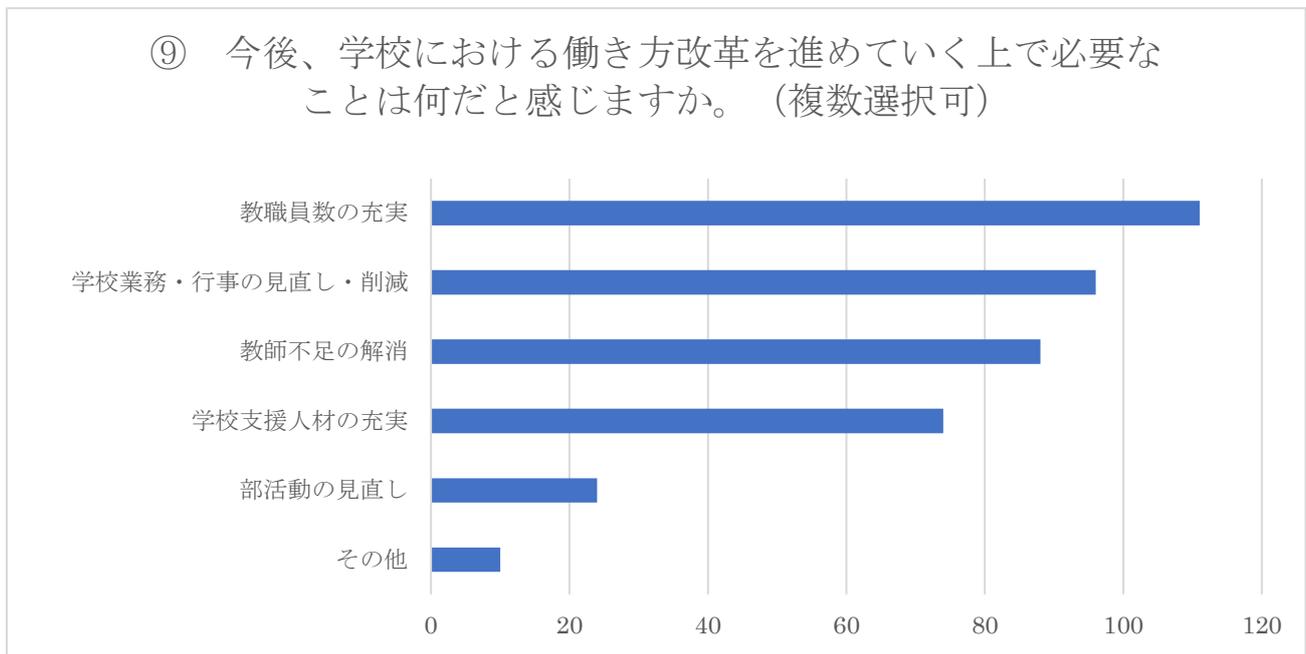


⑧-4 持ち帰って活用していない主な理由はなんですか。(複数選択可)



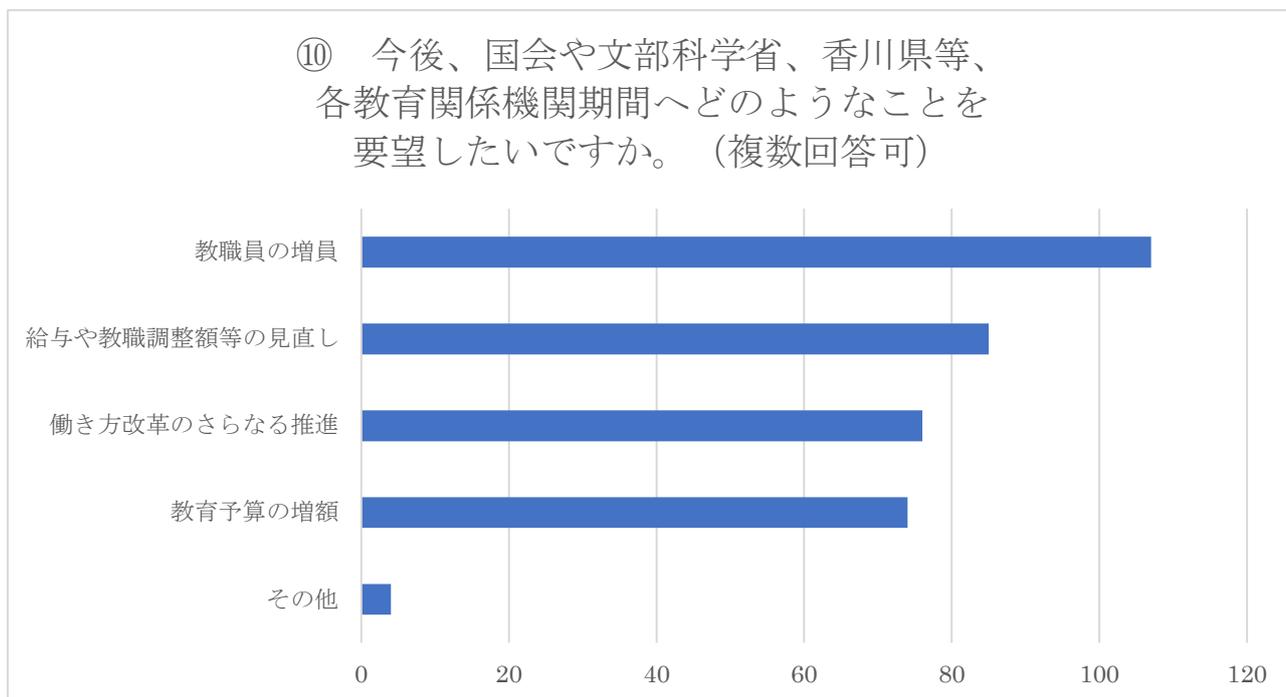
その他の回答
教育委員会より持ち帰りは原則だめと言われているから。
家庭に Wi-Fi 環境がないところがある, 市の取り決めで持ち帰らないことになっている
市教育で持ち帰りが禁止されている。
市教委の考え
その許可を教育委員会が出していない
担任でないのでわかりません
学校からの指示がないから
今後、持ち帰りを検討中。
学校が旧態依然の体質でミスがあってはいけないと持ち帰る方向で考えながらも一部の教員に ICT の負担がかかり、持って帰ろうという空気がなかなか学校になかった。
安全に活用するため 検討中
まだ持ち帰ることを学校が始めたところである。
壊してしまう・なくしてしまうのが心配, 学校に持ってくるのを忘れてたり、充電等、次の日の学習に支障が起きたりするの心配, 持ち帰らなくても家庭学習を進められているから。
教えてもらってない。
情報モラルやセキュリティ面で。
担任が低学年なので、タブレットが足りない。
具体的な検討がまだなされていない。

⑨ 今後、学校における働き方改革を進めていく上で必要なことは何だと感じますか。(複数選択可)



その他の回答
教育委員会等からの書類や業務内容の見直し
昨今、定年退職を迎える前に優秀な人材が離職したり退職したりしているような実感がある。離職に関して調査して、優秀な人材が流出していることについて危機感を共有するべきだと思う。教員数を確保するよりも、今、担任ができる教員が離職していくことが大変痛手だと思う。
若年研修
すべて該当し、教員調整手当の改善が急務。教員は定額働かせ放題ではありません。
成績、分掌等の校務支援ソフト導入、最新の印刷機
学校が担うべき業務の精選
教師の魅力をアピール（マイナスな所のみイメージが拡大→教師のなり手の不足に繋がっていると考える）
教師はブラックというイメージが強くなっており担い手が少ない。教員の仕事と事務的な仕事を分けてほしい。また、副担任制を導入して複数体制にする。一学級 30 人以下にする。地域によって先生の負担の差があるのが問題。
人材の精選
正規職員の増員

⑩ 今後、国会や文部科学省、香川県等、各教育関係機関期間へどのようなことを要望したいですか。(複数回答可)



その他の回答

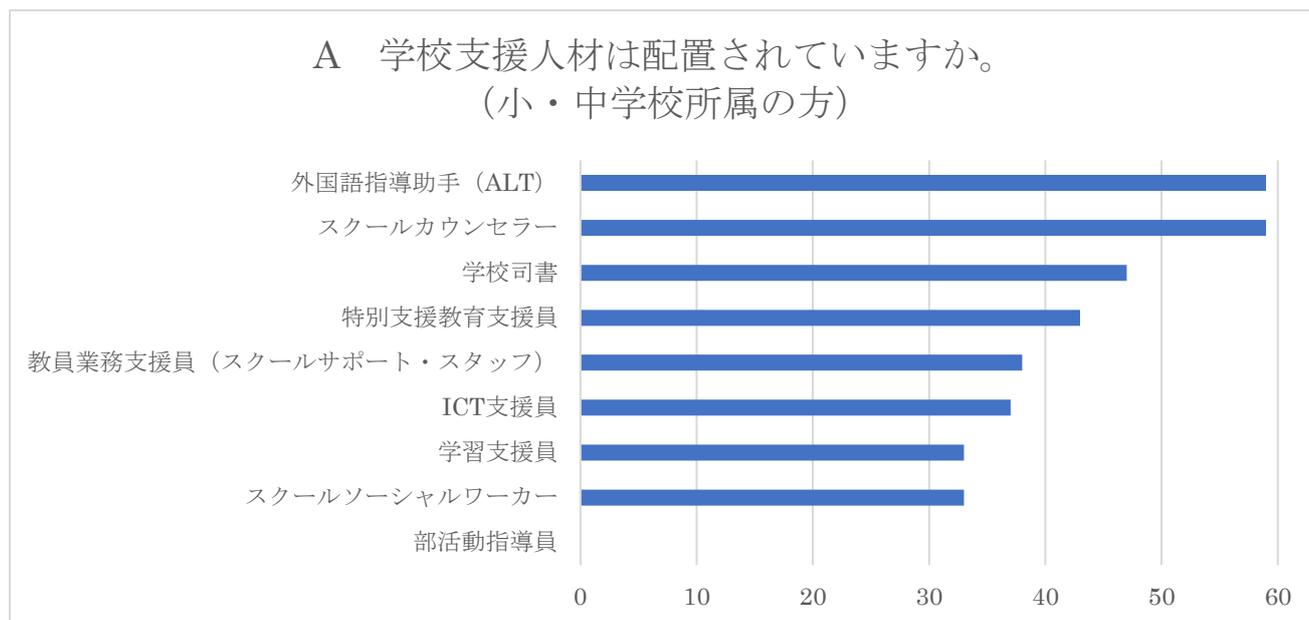
娘が講師で小学校に勤めているが、**36人のクラスの学級担任**をしており、採用試験の勉強をする暇は全然なかった。帰るのは毎日、午後8時から9時の間だった。**採用試験を受けるのがわかっている講師には、学級担任は持たさないなどの配慮が欲しい。**また、採用試験が平日にあったので、年休をとって午前中に試験を受け、午後から期末懇談会をするという日程だった。**平日の採用試験は考え直して欲しい。**

教育扶助の取りまとめを学校とするのではなく、役場でしてほしい。

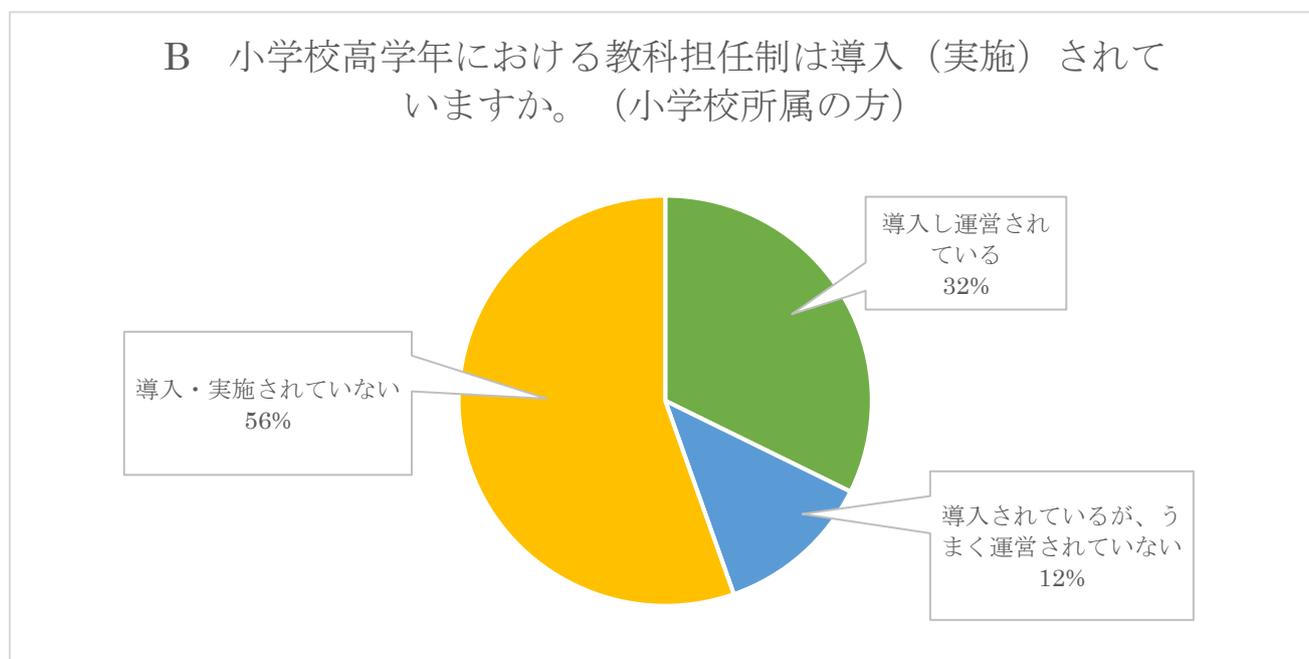
最新印刷機、校務支援ソフトの導入、成績管理システム導入

正規職員充実

A 学校支援人材は配置されていますか。(小・中学校所属の方)



B 小学校高学年における教科担任制は導入(実施)されていますか。(小学校所属の方)



C あなたの学校では、必要な数の教職員が配置されていますか。

C あなたの学校では、必要な数の教職員が配置されていますか。

